新旧対照表

特記仕様書(変更点抜粋)

改正前

明示事項		内容		
1. 工程関係	1. 工事日数又は工期	☐	工期　令和　年　月　日　限	
		☐	工事日数　200　日	
		☐	この工事は、　年継続事業であり、契約年度内に出来高の確保が必要である。	
		☐	この工事は、　令和　年度　債務負担行為対象工事である。	
	~~2. 週休2日の確保~~ ☐有　☐無	☐	~~完全週休2日(土日)Ⅰ型 この工事は、受注者が完全週休2日(土日)の取り組みについて、工事着手前に選択をし、選択結果について発注者と協議する方式~~	
		☐	~~完全週休2日(土日)Ⅱ型 この工事は、受注者が完全週休2日(土日)及び月単位の週休2日の取り組みについて、工事着手前に選択をし、選択結果について発注者と協議する方式~~	
		~~詳細は、八戸圏域水道企業団における「週休2日確保工事実施要領」によるものとする。 また、週休2日の確保「有」の場合は、積算時に完全週休2日(土日)適用工事の補正を行っている。~~		
	3. 影響を受ける他の工事及び制約の有無 ☐有　☐無	他工事の名称	発注者等名	備考
	4. 埋蔵文化財の事前調査による制約の有無 ☐有　☐無	埋蔵文化財名称	事前調査の時期	

改正後

明示事項		内容		
1. 工程関係	1. 工事日数又は工期	☐	工期　令和　年　月　日　限	
		☐	工事日数　200　日	
		☐	この工事は、　年継続事業であり、契約年度内に出来高の確保が必要である。	
		☐	この工事は、　令和　年度　債務負担行為対象工事である。	
	2. 影響を受ける他の工事及び制約の有無 ☐有　☐無	他工事の名称	発注者等名	備考
	3. 埋蔵文化財の事前調査による制約の有無 ☐有　☐無	埋蔵文化財名称	事前調査の時期	

改正前

水道施工管理システム 運用について(発注者指定)	本工事は、ICT技術を活用することによって、現場作業の効率化や確実な工事、適切な施工管理を行うことを目的として、施工管理システムを運用し施工すること。また、施工管理システムを使用する場合は以下の全ての要件を満たすこと。 ① スマートフォン等の端末を利用し、配管工事現場でダクタイル鉄管の施工管理項目を入力でき、自動判定できること。 ② 施工管理が可能なダクタイル鉄管の適用管種には、GX形管及びGX形管路に含まれるK形管・フランジ形管が含まれること。 ③ 入力した施工管理項目に基づき、ダクタイル鉄管の継手チェックシート、管割図、使用材料の情報が含まれる工事日報が自動で作成されること。 ④ 自動作成される管割図は、DXF又はDWGファイル等CAD形式で出力できること。 ⑤ ダクタイル鉄管の継手接続後のゴム輪位置測定に際し、監督職員が要求した場合には、正確な測定値を端末に送信可能なゴム輪位置測定器が使用できること。 ※やむをえず、システム利用できない場合には、発注者と協議した上で、システム運用を見合わせることができるものとする。
その他	熱中症対策について施工計画書に記載すること。

※:各現場毎に合わせたものとすること
注:疑義の生じた場合はその都度監督職員と協議すること

改正後

水道施工管理システム 運用について(発注者指定)	本工事は、ICT技術を活用することによって、現場作業の効率化や確実な工事、適切な施工管理を行うことを目的として、施工管理システムを運用し施工すること。また、施工管理システムを使用する場合は以下の全ての要件を満たすこと。 ① スマートフォン等の端末を利用し、配管工事現場でダクタイル鉄管の施工管理項目を入力でき、自動判定できること。 ② 施工管理が可能なダクタイル鉄管の適用管種には、GX形管及びGX形管路に含まれるK形管・フランジ形管が含まれること。 ③ 入力した施工管理項目に基づき、ダクタイル鉄管の継手チェックシート、管割図、使用材料の情報が含まれる工事日報が自動で作成されること。 ④ 自動作成される管割図は、DXF又はDWGファイル等CAD形式で出力できること。 ⑤ ダクタイル鉄管の継手接続後のゴム輪位置測定に際し、監督職員が要求した場合には、正確な測定値を端末に送信可能なゴム輪位置測定器が使用できること。 ※やむをえず、システム利用できない場合には、発注者と協議した上で、システム運用を見合わせることができるものとする。
その他	熱中症対策について施工計画書に記載すること。 工期は、週休2日を考慮して設定している。

※:各現場毎に合わせたものとすること
注:疑義の生じた場合はその都度監督職員と協議すること